



香住区の新成人



ての人に関係する言葉ではないでしょうか。皆さんもこれから長い人生で失敗することは少なくないと思います。常に問題意識を持ち、諦めずに粘り強く、仲間や家族、地域の人々との絆を大切に頑張っていたください」と述べ、新成人の皆さんを激励しました。

その後、新成人を代表して中村航大さん(香住区)と西田すず乃さん(村岡区)が記念品を受け取り、今井敦史さん(小代区)が誓いの言葉を述べました。今井さんは、地元から離れて教職の道を目指す中で感じたふるさととの良さに触れ「私は将来、教師になったとき、子どもたちに自分が住んでいる地域を好きになってもらえるような教育をしたいと考えています。そのために、これからも日々勉強に励み、社会から必要とされる人間になれるよう努力したいと思います。そして、一社会人としてのモラルある行動に励み、一日一日を一生懸命生きていきます。」と決意を新たにしていました。



誓いのことばを述べる今井さん

「令和2年香美町成人式」が1月12日、香住区中央公民館で行われ、晴れて大人の仲間入りを果たした新成人の皆さんは仕事や学業への誓いを新たにし、未来への責任と決意をにじませました。

今年の新成人は、平成11年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた町内在住者および町内の小・中学校に在学したことがある人計181人(香住区120人、村岡区42人、小代区19人)。このうち152人(男性81人、女性71人)が式典に出席し、振り袖や羽織はかま、真新しいスーツに身を包み、久しぶりに会う恩師や友人との話に花を咲かせたり写真を撮ったりと旧交を温めていました。

式典では、国歌斉唱に続き、浜上町長が式辞で、リチウムイオン電池を開発し、ノーベル化学賞を受賞した吉野彰さんが語った「もしも失敗が続いたとしても焦らないでください。いつかきっと『これは』というテーマが見つかります。それまでは、たくさん失敗をしてください。失敗から学んだ経験が、きっとあなたを成長させ、困難を乗り越える力になります。」ということについて「この言葉は研究者だけでなく、すべ





祝 香美町成人式



村岡区・小代区の新成人

